

介護付有料老人ホーム 結びの杜ホーム 通信(26)

令和3年11月

社会福祉法人旭川荘 結びの杜ホーム (定員30名)

見学・お問い合わせ: ☎086-942-2030



ヒノキのたまごアート制作の様子

『感染予防に気を引き締めて』

生活相談主任 村上 智亮

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、感染予防の新しい体制でスタートした結びの杜ホームです。周囲では感染が拡大し、緊急事態宣言も発令されましたが、入居者様・ご家族様のご理解とご協力を頂き、これまでに感染者を出さずに至っています。外気が付けば、田んぼの稲刈りが進み、敷地内の桜の木も葉を落とし、冬支度を始めています。

十月より一部制限はありますが面会が再開され、十一月からは条件付きではありますが、全地域からの面会を受け入れることができるようになります。

面会が再開され、ご家族と久しぶりに直接会ってお話をされる様子は、普段では見られない嬉しそうな入居者様の笑顔を見ることができ、印象的です。新型コロナウイルス感染症が早く終息し、これまで通りにつくりとご家族で過ごして頂ける日が来るのが待ち遠しく思います。

また、冬に近づくといんフルエンザ等、毎年流行が心配される感染症の流行期がやってきます。感染予防にも一層の注意が必要です。現在職員・入居者の予防接種の準備を行っており、感染予防対策を行っています。施設内で感染が発生すると、やっと再開できた面会での団らんの時間も再度我慢をお願いすることにもなってしまうかもしれません。結びの杜ホームでも気をつけてまいります。引き続き皆様のご協力を賜りたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。

文化交流会



茶道



茶道



茶道



感染予防対策を行い、旭川荘厚生専門学院の1年生と、学院の1階を利用して、文化活動を入居の皆様と楽しみました。

運営懇談会



9月29日(水)運営懇談会が開催され、本年度の体制の説明や、現在導入の準備を行っている電子記録設備や科学的介護推進体制加算についてのご説明をおこないました。

また、隣接する三世代交流センターでは災害時福祉避難所が開設されることになりました。

ヒノキのたまごアートプロジェクト



旭川荘全体で「コロナに負けない！アートプロジェクト」に参加。檜の手作りの卵に自由に絵付けを行い出品します。優秀な作品には表彰もされます。出来上がった作品はアートギャラリーや、各支部の施設で展覧を予定しています。当日は旭川荘の広報室の方が取材に訪れました。後日広報誌『旭川荘だより』に掲載される予定です。